

## 合同・戦術的戦傷救護医療訓練(1) *Joint Partner TCCC Medical Training*

November 23, 2022

By Staff Sgt. Ryan Lackey  
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1) 11月11日、横田基地で行われた戦術的戦傷救護(TCCC)訓練で、模擬の負傷空兵を迅速に安全な場所へ移動させる米空軍と航空自衛隊の衛生兵たち。

模擬戦地訓練では、衛生兵や戦闘員は現実的な状況のもとで負傷者を避難させ、救命処置を行った。



1

(写真2) 航空自衛隊の隊員が見学する中、模擬の戦地負傷者に対し最初のトリアージを行う衛生チームを指揮する第374歯科中隊歯内療法士アレン・プラット中佐(中央)。



2

(写真3) 航空医療搬送の地点に近づき、想定したヘリコプターの翼を避ける米空軍と航空自衛隊の衛生兵たち。

人命救助の取り組みとして、米空軍の軍医監は、これまでの戦地における医療訓練に代わり、敵対環境下でより高い水準の医療処置ができるよう強化し、全隊員に戦術的戦傷救護の認定を義務づけている。



3

## 合同・戦術的戦傷救護医療訓練(2) Joint Partner TCCC Medical Training

November 22, 2022

By Staff Sgt. Ryan Lackey  
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真4) 11月11日、横田基地で行われた戦術的戦傷救護(TCCC)訓練で、航空医療搬送を前に戦場傷病者の医療処置記録カードを記入する第374医療群航空宇宙医療小隊長デビッド・リアリー中佐。

負傷状況、使用した医薬品、施した処置等を記録することで、負傷者が戦地から別の場所に移された時に適切に治療を引き継ぐことができる。正確に処置の報告を行うことで、負傷者の命を守ることができる。



4

(写真5) 模擬の負傷空兵に生理食塩水の注射を用意する第374医療群医療外科認定看護師ロイ・ヘリン大尉。

戦術的戦傷救護(TCCC)は、外傷安定化技法を施し、負傷者が救命処置を受けることで、防ぐことのできる死をなくすことを目的としている。



5

(写真6) 模擬負傷者の体勢を変え、他に負傷箇所がないか確認する第374歯科中隊小児歯科医フィリップ・バラス少佐。

すべての空兵が戦術的戦傷救護(TCCC)訓練を行う中、医療専門従事者は、敵対地域でより高いレベルの処置が施せるよう、追加の訓練を受ける。



6